

令和元年度 SENA 第1回委員会 議事概要



日時 令和元年6月24日(月) 14:00~15:10 出席者 別紙のとおり
場所 浜松市役所 本館5階 庁議室

1 開会

2 委員長あいさつ

- ・2027年のリニア中央新幹線の開通までに三遠南信自動車道の全線開通を目指し、一丸となって推進に取り組んでいただきたい。
- ・第2次ビジョンでは三遠南信地域の様々な分野で一体となってプラットフォームを形成し、これからの人口減少時代を乗り切っていきたい。
- ・国としても地域、自治体の枠を越えた連携を強く求めており、県境を越えた広域の取組として三遠南信地域の連携がますます重要になると考えている。
- ・第2次ビジョンの推進を行うにあたり、引き続き委員の皆様のご支援、ご協力をお願いしたい。

[浜松市企画調整部長より委員会成立事項の確認]

- ・SENA規約第8条第6項の規程により委員の2分の1以上の出席で委員会は成立となるが、本日の委員会は定足数を満たしており、成立していることを報告する。
- ・なお、本日の委員会は報道公開し、議事要旨についても公表するので、了承いただきたい。

3 議事【議事進行：委員長】

(1) 審議事項（総会決議事項）

委員会審議第1号 平成30年度 一般会計及び三遠南信地域情報発信・活用事業特別会計歳入歳出決算について【意見無し】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

委員会審議第2号 令和元年度 一般会計補正予算（第1号）（案）について【意見なし】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

委員会審議第3号 令和元年度 事業計画の変更（案）について【意見なし】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

(2) 決議事項（委員会決議事項）

議案第1号 監事の選任（案）について【意見無し】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

4 報告

(1) 第2次三遠南信地域連携ビジョン（新ビジョン）について（SENA 事務局）

P.5 の記載誤りについて説明。

(2) 第27回三遠南信サミット2019in南信州について

【豊橋商工会議所：神野会頭】

新ビジョン自体は素晴らしいものとするが、目に見える推進が出来ていないのではないかと。様々な問題があるが、それを越えた時に三遠南信連携の意味があるのでは。

2019年からリニア開業、2030年までの約10年間は非常に重要であり、今までと違うもう少し踏み込んだ実行計画による推進が必要ではないかと。

リニアが出来た時、大都市圏同士がメトロポリタンエリアとして繋がるため、その中間エリアはかなりしっかりとした展望が必要ではないかと。

【愛知大学：戸田教授】

地方創生交付金が来年から切り替えとなるが、交付金の広域交付について議論し内閣府に単独ではなく広域交付してもらえるように要望に行っている。2015年から2017年の間では、全4500本中86%が単独市町村で、14%が複数市町村のうち県境を越えているのが2.8%で約70本。次の交付金では、広域型で提案していく必要があるのではないかと。

【豊橋商工会議所：神野会頭】

中部経済連合会が昇龍道のプロジェクトを国交省の道路などを含めて実施し、プログラムを作成したり、かなりお金をかけたりした結果、高山などの観光客増に繋がっている。このような例があるので、やり方を考えて実施をお願いしたい。

【委員長（浜松市：鈴木市長）】

全体で動くのは難しいので、様々なテーマを設定し、テーマごとにプラットフォームを作成して進めていくのがよいのでは。また、プロジェクトごとに全構成団体ではなく、関係団体が参加してひとつのプラットフォームを作っていけばよいのではないかと。

【豊橋市：佐原市長】

目指していた姿のひとつとしては、プロジェクトごとに動いていくなかで、まとまって動くための総合的なプラットフォームとして広域連合が必要であるという合意に持っていくことだと思う。

サミットの主題の防災は、共同で意見やお金を持ち寄れば、単独では出来ないことをできることが分かりやすいと思うのでよいのではないかと。

【委員長（浜松市：鈴木市長）】

産業、林業、観光、アグリツーリズム等具体的なテーマは様々あるので、それぞれをサミットを契機としてプロジェクトごとに分科会のようなものを作って進めていくのもよいのでは。

【飯田市：牧野市長】

防災、観光等大きな分野の中で、プロジェクトを集中的に行っていくのがよいのでは。今までのSENAのやり方は網羅的になっていたので、分野を決めて集中的にやらないといけないのではないかと。

【委員長（浜松市：鈴木市長）】

それぞれに温度差がある中で、ゆるやかな連携とするか踏み込んだ連携をするかが難しい。

【飯田市：牧野市長】

出来そうな連携の中で踏み込んだ何かを見つけなければいけないのでは。

【愛知大学：戸田教授】

プロジェクトは絞ってもよいのではないかと。そのうえで、できそうなものをサミットで発表するとよいのではないかと。

【事務局：原川事務局長】

提案いただいた視点や考え方から、大きく様々な主体を巻き込んで検討していく。

【委員長（浜松市：鈴木市長）】

プロジェクトを進めるために、具体的にヒアリングをしてみてもどうか。

【事務局：原川事務局長】

今後の進め方については、事務局で案をまとめ、委員の皆様方の意見を確認しながら進めていく。

5 その他

6 閉会

令和元年度三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）第1回委員会 出席者名簿

委員・アドバイザー

(敬称略)

所 属 / 役 職 名	氏 名	備 考
浜松市長	鈴木 康 友	SENA 会長・SENA 委員長
豊橋市長	佐 原 光 一	SENA 副会長
飯田市長	牧 野 光 朗	SENA 副会長
浜松商工会議所会頭	大須賀 正 孝	SENA 副会長 代理 専務理事・事務局長 小杉 和弘
豊橋商工会議所会頭	神 野 吾 郎	SENA 副会長
飯田商工会議所会頭	柴 田 忠 昭	SENA 副会長 代理 専務理事 福澤 栄二
磐田市長	渡 部 修	欠席
掛川市長	松 井 三 郎	欠席
蒲郡市長	稲 葉 正 吉	代理 副市長 井澤 勝明
設楽町長	横 山 光 明	欠席
駒ヶ根市長	杉 本 幸 治	代理 総務部長 小平 操
平谷村長	小 池 正 充	欠席
磐田商工会議所会頭	高 木 昭 三	欠席
袋井商工会議所会頭	水 谷 欣 志	代理 専務理事 鈴木 満明
掛川商工会議所会頭	鈴 木 俊 光	代理 専務理事 萩原 弘悦
新居町商工会会長	片 山 雅 博	欠席
磐田市商工会会長	三ツ谷 金 秋	欠席
豊川商工会議所会頭	小 野 喜 明	代理 経営支援グループ 課長 川村 達也
蒲郡商工会議所会頭	小 池 高 弘	代理 理事・事務局長 井澤 康彦
設楽町商工会会長	伊 藤 誠	欠席
小坂井商工会会長	大 場 昌 克	
駒ヶ根商工会議所会頭	山 浦 速 夫	代理 専務理事 富永 満
泰阜村商工会会長	秦 和陽児	欠席
箕輪町商工会会長	黒 田 重 行	欠席
長野県建設部長	長谷川 朋 弘	欠席
東三河地域研究センター理事長	神 野 吾 郎	アドバイザー
愛知大学学長・理事長	川 井 伸 一	アドバイザー 代理 三遠南信地域連携研究センター長 教授 戸田 敏行